

伝統とモダニテイのあわいに揺れうごく

“夢幻”という時空のなかで共時的に重なりあう〈能舞〉と〈詩〉と〈絵〉。  
伝統的な仕舞のみならず、現代音楽との饗宴でめくるめく新境地へと飛翔する能舞。  
能の謡曲からインスパイアされ、死から再生へのあらたなる地平を紡ぎだすコトバ詩も、  
オイルパステルを塗り重ね、削りつつ、異世界を想起・幻惑させる麻留也の絵も、  
夢幻能の鎮魂のうちに佇み、伝統とモダニテイのあわいに揺れうごく。  
能を媒介とした不思議なエニ縁にみちびかれ、“逍遥遊”のうちに逢うひととき。  
このような時空間に、お遊びにいらしてくださいませようご案内申し上げます。  
詩人・プロデューサー / 福田知子

アリアを纏い、夢幻に戯る

# 逍遥遊 - Puis Amour

能舞 澤田宏司

地唄 山田翔平 山本佳央理 新保雅浩

アルトサククス VON

詩の朗読 福田知子

舞台衣装 麻留也



澤田宏司 Kouji Sawada  
能楽師

十九世宗家宝生英照、二十代宗家宝生和英及び故辰巳孝、辰巳満次郎に師事。平成10年「敦盛」ツレで初舞台を踏む。平成17年「忠信」にて初シテを勤め、これまでに平成24年「石橋」、平成25年「道成寺」、平成26年「乱」を抜く。現在、自身の同門会「澤風会」を主宰する他、出身校の京都大学能楽部で指導を行い、学生能の普及活動に努めている。公益社団法人能楽協会正会員。



福田知子 Tomoko Fukuda  
詩人 / プロデューサー

現在、能楽の謡曲からインスパイアされ、詩作している。詩集に「猫ハ、海へ」「ノスタルギー」「あけやらぬ みずのゆめ」その他。評論集に「微熱の花びらー林芙美子・尾崎翠・左川ちか」「詩的創造の水脈ー竹中郁・北村透谷・金子筑水・園頼三」等々。全国各地で詩の朗読多数。学術博士(美学)。



麻留也 Maruya  
アーティスト

デザイナーを経て、1996年から三年間パリで作品を発表し、アーティストとして活動を始める。最近の主な出展は、2018年の“フランスにおける日本年”記念行事のひとつでもあるアートイベントに招待され参加。同年フランスのUTOVIE社から画集が出版された。

2022

11・26 土

14:00 - 15:30 開場 13:30

ご観覧料 / 2,000円

ウェルカムドリンク・舎主の手作りドーナツ付き

終演後の打上げご参加料 / 1,000円

舎主の手作り酒肴・ドリンク付き



## ギャラリーよきかな

住所 / 679-4179 たつの市龍野町下河原 109

アクセス / JR 姫新線「本竜野駅」より徒歩 15 分・タクシー 5 分

ご予約・お問い合わせ / 舎主 得平エヒラ 090-1134-2928

P  
U  
I  
S  
A  
M  
O  
U  
R

exposition  
de Maruyà

麻留也展  
肖像のエリア、協奏

刹那の肖像 Portrait d'un Instant Pastel l'huile sur papier

2022

11・21<sup>月</sup> - 11・26<sup>土</sup> 10:00 - 17:00

or appointment

ギャラリーよきかな